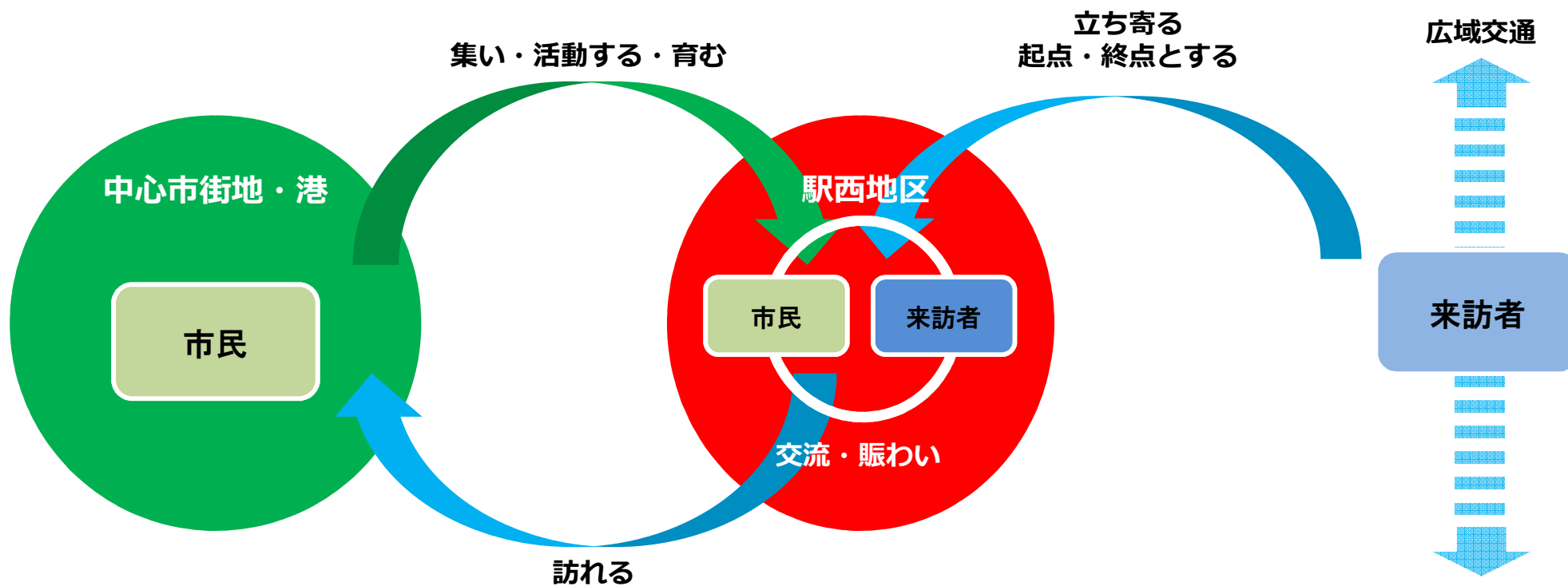


公共(公益)機能について



1. 駅西地区の位置付け

- 来訪者にとっては、気比神宮や金ヶ崎エリアに誘う「玄関口」、市民にとっては「**普段使いの拠点**」となり、それが結果として駅前に交流と日常的な賑わいを生みだし、ひいては敦賀市の今後の成長を牽引することが期待される。



(参考) 「道の駅」登録数の推移

「道の駅」登録数の推移

平成5年4月に「道の駅」として初めて103箇所を登録、その後、現在まで約20年間に1004箇所を登録

道の駅登録数の推移



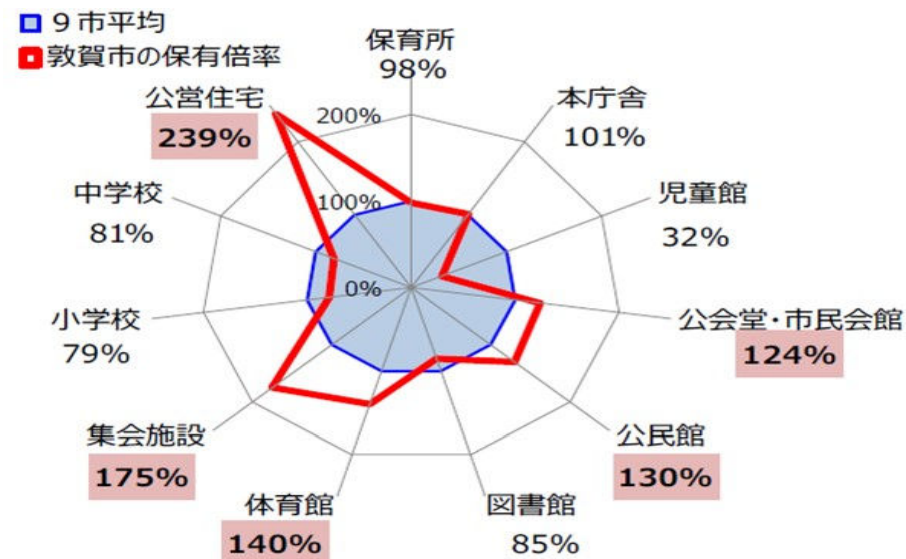
2. 上位・関連計画のまとめ

- 上位計画、関連計画のなかで、特に将来の社会像、市民サービスに関する内容は以下の通り。
- **子ども、若年層、生産年齢世代への公共サービスの充実が目指されている。**
- **図書館は、集客性の高さ、まちづくりの拠点としての位置づけがなされている。**

計画の名称		市の将来像に関するキーワード
第6次敦賀市総合計画後期基本計画「敦賀市再興プラン」	概要	<ul style="list-style-type: none"> • 若年世代の流出抑制、子育て支援の充実 • 公共教育への進学可能性確保、地元就職の促進健康づくりの推進 • 市立敦賀看護大学等との連携 • 生産年齢世代への行政サービス・支援の重点化 • 広域的かつ一体的な経済圏・生活圏の設定
	第5章 心豊かな人を育むまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> • 地域づくり活動拠点としての公民館 • まちづくりの拠点としての図書館、集客性を活かしたまちづくり拠点の形成
敦賀市人口減少対策計画 —敦賀市地方版総合戦略—		<ul style="list-style-type: none"> • 将来世代が豊かに暮らすことができる都市の実現～現役世代から将来世代への贈り物～ • 子育て支援として保育園や支援拠点施設の運営といったソフト面の充実化を図る • 人材の育成の充実による若年世代の流出抑止

2. 上位・関連計画のまとめ

- 公共施設等総合管理計画では、**保育所、児童館、図書館の延床面積が県内他市平均を下回っている**ことが報告されている。
- 子育て支援施設は短期的な保育ニーズの充足、図書館は地域活動の拠点、レクリエーション・観光施設は更新及び機能維持、産業系施設は規模の適正化や更新、機能維持、という方針が示されている。



計画の名称	概要
敦賀市公共施設等総合管理計画	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援施設は、短期的な保育ニーズの充足と、中長期的には児童数の減少を見据えた検討 集会施設の延床面積は県内他市平均の1.8倍と広がっていることから、公民館への老朽化した施設の集約化や、機能移転による複合化などを検討 図書館については地域活動の拠点として活用 レクリエーション・観光施設は、観光、まちづくりに資する重要な施設であることから、市が保有することの必要性を検討したうえで、更新及び機能の維持を図る 産業系施設は、市として保有する必要性を総合的に判断し、施設規模の適正化や更新、機能維持を検討

3. 官民複合施設における公共機能

- 地方における官民複合施設事業では、多くの市民が日常的に利用する集客系施設が公共機能として導入されている。
- 商業系の民間施設との複合施設では、**図書館を公共機能として導入する事例が多い。**

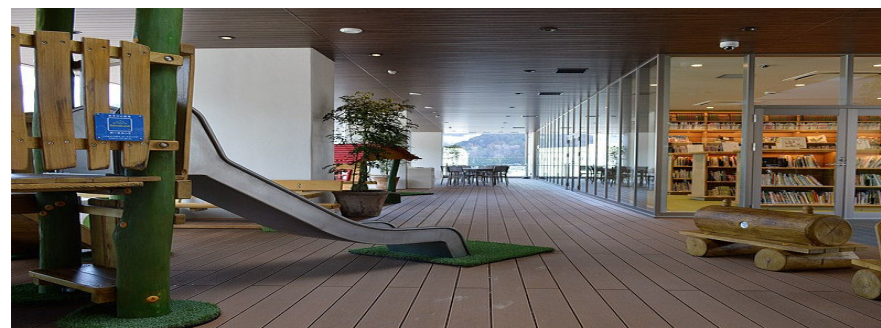
分類	事例	公共機能	民間機能
商業系の民間施設との複合施設	福岡市中央児童会館等建替え整備事業	中央児童会館、NPOセンター	カフェ・レストラン、物販店舗
	紫波町オガールプラザ整備事業	図書館、情報交流センター	医療、産直、飲食、塾、子育て支援センター
	いわき市いわき駅前地区第一種市街地再開発事業	図書館、市民サービスセンター	業務、商業
	藤枝市藤枝駅周辺にぎわい再生拠点施設整備事業	図書館	商業、シネコン
	深谷市上柴地区複合施設整備事業	生涯学習センター・公民館	商業
	安城市中心市街地拠点整備事業	図書情報館、多目的ホール、カフェ	スーパーマーケット、カルチャースクール等
観光系の民間施設との複合施設	八木駅南市有地活用事業	庁舎、展望施設、交流スペース	ホテル、飲食、物販 ※市が整備・所有したうえで民間に貸付
住居系の民間施設との複合施設	出石小学校跡地整備事業	コミュニティ施設、都市公園	集合住宅、スポーツクラブ、介護付有料老人ホーム
	松戸市新松戸地域学校跡地有効活用事業	グラウンド、体育館	戸建住宅

4. 先進地事例視察

<事例1> **高梁市立図書館**【岡山県高梁市 人口：31,274人】

<概要> JR備中高梁駅隣接の複合施設内に図書館を整備。レンタル大手「TSUTAYA」を運営するカルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）が指定管理者となり、カフェや書店も併設

<ポイント> ◎地方都市における図書館の集客力 📍 年間目標20万人を開館から**約3か月**で達成



4. 先進地事例視察

<事例2> **“ONOMICHI U2”県営上屋2号再生事業**【広島県尾道市 人口：139,038人】

<概要> 本事業は、広島県が所有する築70年の港湾倉庫を、公募事業に当選した民間事業者がホテル等にリニューアルしたものである。

<ポイント> ◎地方におけるピンホール・マーケティング

☞世界的に注目を集めているサイクリングロード、瀬戸内しまなみ街道の起点となる尾道に、**自転車乗りをターゲット**にしたホテル・レストラン・バー「ONOMICHIU2」が誕生。日本で初めて自転車に乗ったままチェックインし、自転車ごと部屋に入れる仕掛けもなされており、ターゲットを絞り込んだ宿泊施設となっている。

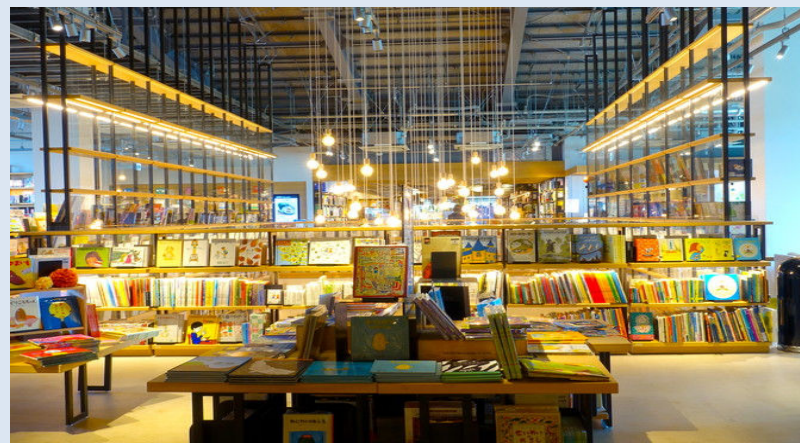


5. 公共機能導入に当たっての視座

① **集客系施設**としての公共機能

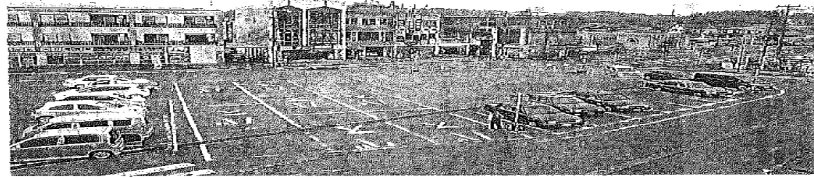
(既存公共施設の移転・再編という発想ではない)

② **ニュース (話題) 性の確保** : 次世代への投資、 新たな魅力や価値の創造



③ **目的と対象の明確化** (財政的な観点からも重要)

(参考) レッド・オーシャンからブルー・オーシャンへ



立体駐車場や屋内空間を設けるとする整備計画案が示されたJR芦原温泉駅西口。8日、あわら市春富1丁目

芦原温泉駅周辺整備

西口に300台立体駐車場

市修正案 団体用ホール設置

北陸新幹線延伸向けに、芦原温泉駅周辺整備計画である市は、西口に約300台規模の立体駐車場や修繕用団体用ホール設置の修正案を、市議会に提出した。市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。

ホテル進出で照会も

つながる 北陸新幹線

修正案は、西口の立体駐車場の整備と、団体用ホールの設置を計画した。市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。

市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。市は、市議会に提出した修正案に賛同を示した。

レッド・オーシャン戦略	ブルー・オーシャン戦略
既存の市場空間で競争する	競争のない市場空間を切り開く
競合他社を打ち負かす	競争を無意味なものにする
既存の需要を引き寄せる	新しい需要を掘り起こす
価値とコストの間にトレードオフの関係が生まれる	価値を高めながらコストを押し下げる
差別化、低コスト、どちらかの戦略を選んで、企業活動すべてをそれに合わせる	差別化と低コストをともに追求し、その目的のためにすべての企業活動を推進する

6. 公共機能の基本的な方向性

- 上位計画、関連計画に示されている将来像、先進事例視察、民間事業者へのヒアリングを踏まえ、敦賀市の将来を担う本地区において、こどもや若者など次世代の育成と、その世代を育てる生産年齢層向けのサービスが必要ではないか。
- それにより、「にぎわい」を創出するとともに、「学び」や「発見」を促すことで、将来の敦賀を担う人材を育てる／引き寄せることを目指す。

【公共機能の基本的な方向性】

- **こども・若者・駅を行き交うビジネスマン**等が、気軽に訪れ、**書籍やその他メディア**、また、ワークショップや様々な体験・イベントを通して、新たな学びや楽しみ・喜びを発見し、『敦賀で暮らすことが楽しい』と思える場
- キーワードとして、「**情報、知的刺激、融合、自己啓発、学び、活動、余暇、日常、憩い、寛ぎ**」等。

7. 導入する公共（公益）機能

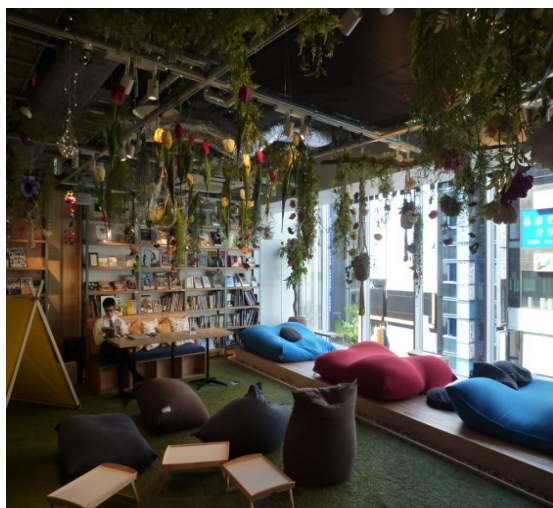
知育・啓発機能



7. 導入する公共（公益）機能

<例 1> 若者の創業・企業を支援する

コワーキングエリア



7. 導入する公共（公益）機能

<例2> 幼児、児童の知的好奇心に応え、親子で利用できる

子ども情報エリア



7. 導入する公共（公益）機能

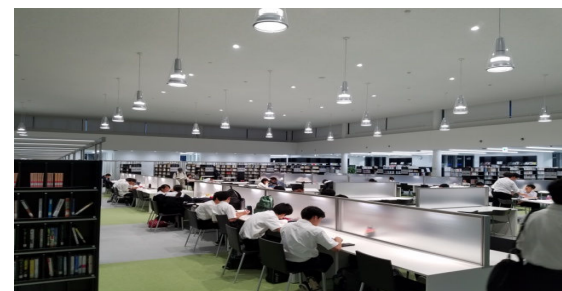
〈例3〉多様な世代向けの工作教室や講座等を通じて、ものづくりへの理解と情報発信を図る

ものづくり創造エリア



7. 導入する公共（公益）機能

- ① 子育て世代が利用できる「**一時預かりスペース**」
- ② 生徒、学生が気軽に訪れ、自習やサークル活動等に利用できる「**学び・活動スペース**」
- ③ 子育て世代が交流し、情報交換できる「**子育て広場スペース**」



8. 今後の予定 (イメージ図)

